



## AI 活用で次世代型店舗開発を加速 New Innovations とパートナーシップ締結 ～店舗オペレーション・お客様体験を進化～

モスバーガーを展開する株式会社モスフードサービス（代表取締役社長：中村 栄輔、本社：東京都品川区）では、2025 年 12 月、次世代型店舗開発に向けた AI 活用に関するパートナーシップを、株式会社 New Innovations（代表取締役：中尾 湊人、山田 奨、本社：東京都江東区）と締結しました。

本取り組みは、AI を活用することで国内約 1,300 店の既存店舗における「ホスピタリティの進化」と「将来の店舗オペレーション高度化」を図るためのものです。New Innovations との連携により、複数領域において段階的に研究開発・店舗導入を進めてまいります。AI・生成 AI 技術、ロボティクス、店舗 DX ソリューション等の企画・開発・検証・導入検討を進めることによって、効率性・収益性の改善を図るとともに、顧客満足度・従業員満足度の向上を目指します。

### ■研究開発を目指す内容

モスフードサービスと New Innovations は本パートナーシップのもと、以下のような複数領域において段階的に研究開発・店舗導入を進めていきます。

- ① AI ドライブスルーなど次世代店舗モデルの共同設計
- ② 接客における生産性向上と顧客価値向上の両立
- ③ 厨房・バックヤードの機械化・効率化

モスフードサービスでは、「おいしさ、安全、健康」という考え方を大切にした商品を「真心と笑顔のサービス」とともに提供することに一貫して取り組んでいます。創業以来守り続けるアフターオーダーの姿勢や、日本の食文化を大切にした商品開発などを通じ、今後も私たちの使命である「食を通じて、世界中の人を幸せにすること。」を実践してまいります。

### ■New Innovations について

「人類を前に進め、人々を幸せにする」を理念に掲げ、OMO（オンラインとオフラインの融合）を主軸とする事業を展開しています。コンサルティングから開発・事業展開までワンストップで支援。AI やクラウド、オンライン制御などのコア技術を駆使し、省力・自動化を軸にしたハードウェア製造とソフトウェア構築を行います。自社プロダクトとしてスマートコーヒースタンド「root C」を運営。2024 年にかき氷の全自動調理ロボット「Kakigori Maker」、2025 年にハンバーガーの全自動調理ロボット「Burger Cooker」をリリース。また、製造業の知を継承する AI 図面管理「図面バンク」を開発・提供。ロボティクスを通じた付加価値創造により、あらゆる業界における生産性向上や事業構造の変革、顧客体験の向上を実現し、企業の収益増加、そして産業の発展に貢献します。

**【会社概要】**

「人類を前に進め、人々を幸せにする」

会 社 名：株式会社 New Innovations

代 表 取 締 役：中尾 湊人、山田 奨

資 本 金：28 億 400 万円（準備金含む）

設 立：2018 年 1 月

事 業 内 容：OMO ソリューションやスマートコーヒースタンド「root C」、製造業の知を継承する AI 図面管理「図面バンク」の提供

本 社 所 在 地：東京都江東区豊洲 6-4-34 メブクス豊洲 10F

企業ホームページ：<https://newinov.com/>

＜報道関係者からのお問い合わせ先＞

株式会社モスフードサービス 広報 IR・SDGs グループ

E-mail：[pr@mos.co.jp](mailto:pr@mos.co.jp)

＜お客様からのお問い合わせ先＞

お客様相談室 TEL：0120-300900（受付時間：10:00～17:00）

＜ご参考＞ ●モスフードサービス企業サイト <https://www.mos.co.jp/company/>

●モスグループの環境・社会活動「モスの森」<https://www.mos.jp/mori/> ●モス公式通販サイト「Life with MOS」<https://ec.mos.jp/>